

報道関係者各位

2010年6月1日配信

ニュースリリース

アグリテック ジャパン (野菜 果樹 花 農業資材フェア) が誕生 初回から150社が出展

2010年10月28日(木)～30日(土)、幕張メッセにて開催される国際フラワーEXPO (IFEX) 内に、農業資材の専門フェア「アグリテック ジャパン」が新設される。従来は花の生産に関わる資材が中心に展示されていたが、出展社・来場者の双方から「花に限らず野菜・果樹なども含めた農業の総合的な展示会にしてほしい」「野菜・果樹の農家に売り込める場がほしい」という声が多数寄せられていた。本フェアには、野菜・果樹・花の生産に使用するあらゆる農業資材が世界中から一堂に集結し、全国の農家・農協はもちろん、農業資材店や、ホームセンター、園芸店などと商談を行う場となる。

■農業資材、農薬、農機、包材メーカーが続々と出展を決定！

アグリテック ジャパンの出展募集を開始した3月から、事務局には出展の問い合わせが多数寄せられている。すでに出展が決定している主要企業は、施設園芸製品の東都興業、農業用フィルムのみかど化工、遮光資材のマルデクロージャパン、駆除器・散水設備の栄工業、空調設備の日立アプライアンス、農業機械のイワタニアグリグリーン、スズテック、肥料のグリーンマン、ホーネンアグリ、包装資材のスミ、鈴木特殊化工など。各分野の主要メーカーが続々と出展を決定、早くも盛上がりを見せている。また、隣接するエリアには「野菜種苗・果樹苗ゾーン」も新設し、野菜種苗大手のナント種苗、ベルグアース、モアーク農産などが出展を決定している。

■農家、農業資材・種苗バイヤー5,000名を誘致(全来場者数 38,000名)

アグリテック ジャパンには、事務局が総力を挙げ全国から5,000名の農業関係者を誘致する。(全来場者数は38,000名) 昨年もIFEXには花関連の農家・農協が3,254名来場しているが、これらのノウハウを駆使して、野菜や果樹の農家・農協も多数動員する。来場する農家にとっては、同時開催される「道具・作業用品フェア (TOOL JAPAN)」の最新農業用ツールや、「ガーデニングファッションゾーン」のファッション性が高い農作業着、グローブ、長靴などを同時に見られるのも魅力的だ。事務局では団体ツアーの呼びかけを行う他、有力な法人農家は個別の呼び込みを行うなど徹底した来場動員を行う。

第1回目の開催となるアグリテック ジャパンだが、出展社募集・来場者動員ともに順調に進んでおり、「農業資材メーカーが多数出展し、多くの農家が来場する見本市」となりそうだ。なお、現在出展申込みのピークを迎えているが、出展スペースには限りがあるため、出展を検討している企業は至急連絡して欲しいと事務局では呼びかけている (Tel:03-3349-8511 www.ifex.jp)

本件に関する問合せは下記まで

アグリテック ジャパン事務局 リード エグジビション ジャパン株式会社

広報担当：光永・前田

TEL : 03-3349-8511 FAX : 03-3349-8523 e-mail : ifex@reedexpo.co.jp URL : www.ifex.jp